

○教育課程特例校事業

継続 2,154万円

国際大学の留学生などによる国際理解教育やA・L・T（外国語指導助手）による英語教育を実施し、豊かな国際感覚やコミュニケーション能力を育成します。

○教育改革推進事業

拡充 2,397万円

これまで取り組んできた教育ボランティア事業、日本語支援員の配置などに加えて、市内3地区に学校図書館司書を1人ずつ配置します。

○坂戸城跡整備事業

継続 1,444万円

坂戸城跡環境整備基本計画に基づいて居館石垣などの修復整備を行い、地域に残る貴重な文化財の保護に努めます。令和元年度は城主館跡石垣と周辺の整備に加え、土地の公有化を行います。

○トミオカホワイト美術館
大規模改修事業

新規 4,600万円

開館から28年が経過し老朽化が進んでいるトミオカホワイト美術館の、屋根・外壁張替え工事を行います。

○体育施設整備事業

継続 508万円

南魚沼市トレーニングセンターのランニングマシンなど、体育施設の備品整備を行います。



南魚沼市トレーニングセンター

○学校・家庭・地域の連携
促進事業

拡充 379万円

家庭教育支援チーム「だんぼの部屋」や学校支援地域本部などの活動を通じて学校・家庭・地域の連携・協働を推進し、小学校などの学校活動・家庭教育・放課後活動への支援を行います。令和元年度は、大和地域に学校支援地域本部を拡充します。

3 環境共生

まちづくりの目標

豊かな自然を守り、そして共に生き、100年後に引き継いでいくまち

○地盤沈下対策事業

継続 1,822万円

引き続き地下水位などを観測しつつ、地盤沈下や湧水対策に有効な施策の研究を進めます。地下水利用の適正化を促進するため、高性能降雪検知器の設置に対し、費用の一部を助成します。

○広域ごみ処理施設建設事業

継続 405万円

魚沼市、湯沢町とともに、広域での次期ごみ処理施設を建設します。令和元年度は、施設の規模や処理能力、処理方法などを検討し、施設整備計画策定を目指します。また、先進地視察などを行います。

4 都市基盤

まちづくりの目標

住みたい、住み続けたいまち

○街路新設改良事業

継続 9億3,499万円

都市計画決定された街路（道路）の改良を行い、市民生活の利便性向上を図ります。

平成30年度繰越事業

4億838万円

引き続き、樋渡東西線の線路アンダーパス工事・アプローチ部工事を進めます。



JRアンダーパス工事

○道路橋りょう維持補修事業

継続 2億9,240万円

平成26年度の道路法改正により、5年ごとの点検が義務化された橋やトンネルなどについて、5か年計画で順次点検を行い、必要な修繕を実施しています。